

令和4年度「奈良市斎苑 旅立ちの杜」利用実績について（対前年度比較）

施設名		旅立ちの杜		東山霊苑火葬場		年度比較			
年度/区分		令和4年度		令和3年度		件数比較		使用料収入比較	
		件数	使用料収入（円）	件数（件）	使用料収入（円）	差（件数）	対前年比率（％）	差（円）	対前年比率（％）
<b>①人体火葬</b>									
市内	大人（一般）	4,298件	42,980,000円	2,291件	22,910,000円	2,007件	188%	20,070,000円	188%
	〃（減免）	0件	0円	7件	35,000円	-7件	0%	-35,000円	0%
	〃（合計）	4,298件	42,980,000円	2,298件	22,945,000円	2,000件	187%	20,035,000円	187%
	小人（一般）	4件	20,000円	4件	20,000円	0件	100%	0円	100%
	〃（減免）	0件	0円	0件	0円	0件	—	0円	—
	〃（合計）	4件	20,000円	4件	20,000円	0件	100%	0円	100%
	死産児（一般）	42件	105,000円	30件	75,000円	12件	140%	30,000円	140%
	〃（減免）	0件	0円	0件	0円	0件	—	0円	—
	〃（合計）	42件	105,000円	30件	75,000円	12件	140%	30,000円	140%
	市外	大人（一般）	897件	89,700,000円	80件	4,000,000円	817件	1121%	85,700,000円
小人（一般）		1件	50,000円	0件	0円	1件	—	50,000円	—
死産児（一般）		3件	75,000円	4件	50,000円	-1件	75%	25,000円	150%
合計	大人	5,195件	132,680,000円	2,378件	26,945,000円	2,817件	218%	105,735,000円	492%
	小人	5件	70,000円	4件	20,000円	1件	125%	50,000円	350%
	死産児	45件	180,000円	34件	125,000円	11件	132%	55,000円	144%
行旅死亡人		25件	0円	21件	0円	4件	119%	0円	—
<b>②人体の一部火葬</b>									
市内		20件	27,000円	20件	29,000円	0件	100%	-2,000円	93%
市外		3件	40,000円	81件	226,500円	-78件	4%	-186,500円	18%
合計		23件	67,000円	101件	255,500円	-78件	23%	-188,500円	26%
<b>③遺体保管</b>									
市内		8件	15,000円	214件	425,500円	-206件	4%	-410,500円	4%
市外		0件	0円	12件	50,000円	-12件	0%	-50,000円	0%
合計		8件	15,000円	226件	475,500円	-218件	4%	-460,500円	3%
<b>④斎場・多目的室利用</b>									
市内		70件	1,265,000円	3件	18,000円	67件	2333%	1,247,000円	7028%
市外		4件	210,000円	0件	0円	4件	—	210,000円	—
合計		74件	1,475,000円	3件	18,000円	71件	2467%	1,457,000円	8194%
<b>⑤待合室利用（東山は待合室なし）</b>									
市内		2,504件	8,724,000円	0件	0円	2,504件	—	8,724,000円	—
市外		549件	5,391,000円	0件	0円	549件	—	5,391,000円	—
合計		3,053件	14,115,000円	0件	0円	3,053件	—	14,115,000円	—
<b>⑥動物火葬（東山は動物火葬なし）</b>									
市内		253件	1,122,000円	0件	0円	253件	—	1,122,000円	—
市外		1件	20,000円	0件	0円	1件	—	20,000円	—
減免		16件	0円	0件	0円	16件	—	0円	—
合計		270件	1,142,000円	0件	0円	270件	—	1,142,000円	—
使用料収入合計（①～⑥合計）			149,744,000円		27,839,000円			121,905,000円	538%
市民の市外施設利用数		186件	14,973,000円	1,746件	140,497,100円	-1,560件	11%	-125,524,100円	11%

※令和4年度に新たに利用があった項目については「対前年比率（％）」を「—」と表記しています。